



Global Leader Course

プレゼンテーション入試

Presentation-based Entrance Examination

GLC前期3入試の英語学力試験（英語筆記・リスニング・英会話）が**プレゼンテーション形式の英語入試**に変わります。

※国語は、従来と変わらず、共通問題として実施します。

こんな人がプレゼンテーション入試に向いています

- GLCの教育理念を理解し、様々な考えに触れ、視野を広げたい人
- 向上心と意欲を持ち、自分の考えを発信したい人
- 将来に対するビジョンを持っている人

この試験のポイント

自分で設定したテーマに基づいて、中学校での探究活動（課題研究）で得た学びの力を生かしてパワーポイント・PDFにて英語でプレゼンテーション用の資料を作成し、発表を行います。





Global Leader Course

プレゼンテーション入試



プレゼンテーションの方法

Presentation-based Entrance Examination

- プレゼンテーションは、3分～5分の発表+質疑応答で構成され、計8分程度です。
- 質問は2～3問で、Wh- Questionのみとなります。
- プレゼンテーションは、発表のみで実施します。資料の配布はできません。
- テーマ：国連が定めた持続可能な開発目標(SDGs)に関わるものを、受験者本人で設定してください。テーマは、出願時に知らせてもらいます。その後の変更はできません。
- 発表では、プレゼンテーションの資料（パワーポイント・PDFデータ）を用意してください。模造紙等での発表はできません。※動画を使用する場合は、オリジナルのものに限ります。YouTubeなどの動画は使用できません。
- 英語の発音や文法の正確さよりも、テーマについて論理的に説明ができているか、具体的な例を提示できているか、資料を有効に活用できているか、質問に対して適切に回答できているか等を重視します。
- 発表中、時計などで経過時間を確認することはできません。
- プレゼンテーション用のデータはUSBメモリに入れ、試験当日に持参してください。使用するPC、スクリーン、HDMIケーブルは本校で準備をします。また、プレゼンテーション資料の動作確認の時間を設定します。
- 動画を使用する場合はMP4形式を原則としてください。iOS端末で録画した場合、変換が必要となる場合があります。
- 当日の発表は受験者個人で完結する内容としてください。
- プレゼンテーション中、インターネットへの接続はできません。
- 英検（実用英語技能検定）2級以上を有する場合は、「評価基準」のプレゼンテーション項目を満点の扱いとします。



Global Leader Course

プレゼンテーション入試

評価基準

Presentation-based Entrance Examination



発表内容 (80点満点)

①	発表内容の創造性	SDGsとの整合性 ・発表内容と持続可能な開発目標(SDGs)との整合性があるか。	20点
		革新性と創造性 ・発表内容の独創性があるか。従来の解決策を超える革新的、創造的な思考を持って、新しいアプローチや技術の提案を求めます。	20点
②	提案内容の説得性	事実に基づいた提案 ・提案内容が事実情報（データ、証拠）によって支持されるいるか。	15点
		社会へのインパクト ・提案内容が人々の参加、賛同を呼びかけ、継続して実施できる内容か。	15点
③	資料の効果	プレゼンテーションを補助する内容となっているか。	10点

プレゼンテーション(60点満点)

※英検2級以上取得者は満点の扱いとなります。

④	英語表現力	平易な英語で考えを伝える表現が工夫されているか。聞き手を意識した説得力あるストーリー展開ができているか。	30点
⑤	プレゼンテーションスキル	聞き手を意識して、声のトーン、スピード、ジェスチャーを使って、効果的なプレゼンテーションになっているか。	30点



Global Leader Course

プレゼンテーション入試

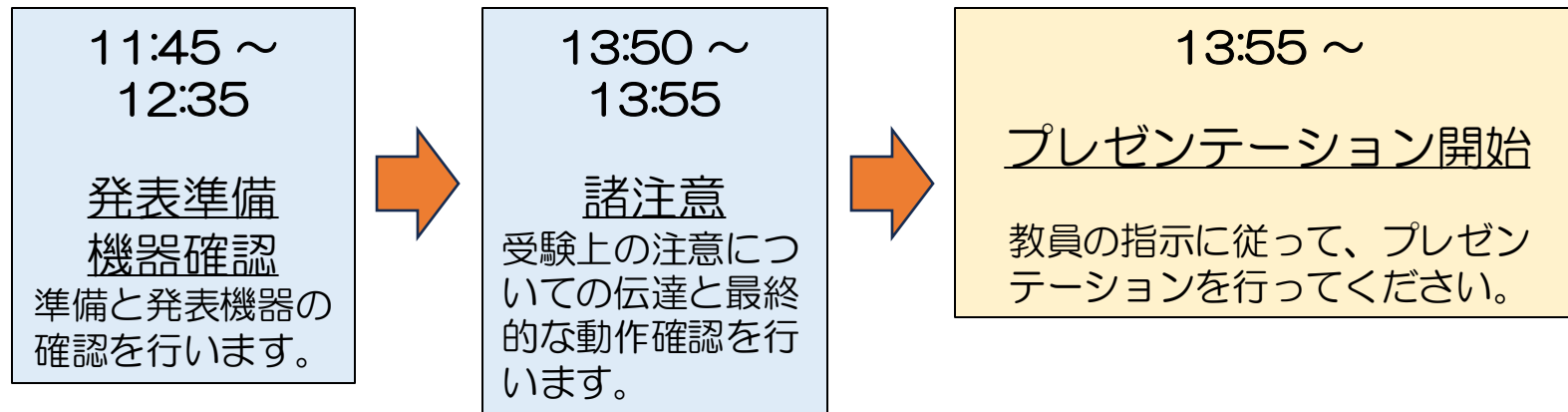
選考方法

Presentation-based Entrance Examination



- ・上記の選考方法・配点によって総合的に判定をします。

試験の内容及び当日の流れ





Global Leader Course

プレゼンテーション入試

プレゼンテーション作成のポイント

Point ① 事前準備

STEP1: 課題テーマの確認

自分が希望する課題テーマをしっかりと確認しましょう。

STEP2: 課題テーマに関する情報収集

テーマに関する情報収集を新聞やWebサイトから十分に行いましょう。

STEP3: テーマに対する自分なりの答え（結論）を考える

他人の意見ではなく、自分の考えであることが大切です。どんなに素晴らしい内容であっても、自分で考え、導きだされた答え（結論）でなければなりません。課題テーマの問いに対してしっかりと答えられているかを確認してください。

STEP4: 「なぜ」 答え（結論）に至った根拠を明確にする

「なぜ」 その答え（結論）に至ったのかのプロセスを明確にしましょう。結論が、具体的な事実やデータ、体験に基づいて導きだされているか重要です。





Global Leader Course

プレゼンテーション入試

プレゼンテーション作成のポイント



Point ② 自分のプレゼンテーション内容を他の人に見てもらおう

第三者の意見を取り入れることで、プレゼンテーションのレベルがあがります。作り上げたプレゼンテーションを学校の先生やお友達にもみてもらうようにしましょう。

Point ③ 発表について

- 自分の考えを明確にし、結論を先に述べ、「なぜ」そのような結論に至ったのかを説明するようにしましょう。
- **英語の発音や文法などの正確さよりも、伝える相手を意識して分かりやすく伝えることを心掛けましょう。**
- 説明を聞いている人が分かりやすいように、図やグラフを使うなどまとめ方を工夫しましょう。
- プレゼンテーションは、3～5分です。十分な準備と練習をしておきましょう。

準備にあたって、以下のサイトを参考にしてください。

日本ユニセフ協会

<https://www.unicef.or.jp/sdgs/>

フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

<https://ftcj.org/we-movement/issues>

セーブ・ザ・チルドレン

http://www.savechildren.or.jp/news/publications/download/sdgs_child_friendly.pdf

http://www.savechildren.or.jp/news/publications/download/sdgs_wms.pdf